

令和3年度 新入生に読んで欲しい本



先生からのおすすめです。人生の視野を広げるのに役立ててください。世界の見方が変わるかも。

	書名 / 著者名	出版社	教員からのコメント	価格(税込)
1	嫌われる勇気 / 岸見一郎、古賀史健	ダイヤモンド社	「幸せになる勇気」とともに評されるこの本は、アドラー心理学の導入本としておすすめです。「そんな考え方もあるね」と気付くだけで目の前がより明るくなるかと思います。	単行本 1,650円
2	里山資本主義 / 藻谷浩介、NHK広島取材班	角川新書	何はさておき、一度読んでみてください。この本が出されてから7年後の2020年、続編「進化する里山資本主義」も出版されているようです。技術者(のたまご)だからこそ読んでおきたい一冊です。	新書 859円
3	日本語びいき / 清水由美・ヨシタケシンスケ	中央公論新社	ヨシタケシンスケさんの絵に惹かれて購入し、あわよくば留学生の日本語指導に役立てようと考えていましたが、読み進めると日本語について改めて理解を深めることができました(昔習ったことを忘れていただけかも)。日本人として日本語を上手に使っていききたいですね。	文庫 770円
4	Serendipity (Wiley Science Editions) / Royston M. Roberts	Wiley	世の中には数々の大発明がある。そのうちのいくつかは偶然発見されたものである。しかし、準備をし、心構えができていない者にしか偶然の発見を大発明に結びつけることはできない。英文(邦訳版は品切れ・重版未定)ではあるが、この本を読み、「準備と心構え」の大切さを知り、その準備のための学問に励んで、いつの日か大発明をしてほしい。	ペーパーバック 1,768円
5	若き数学者のアメリカ / 藤原正彦	新潮社	著者は、お茶の水女子大学で数学の先生をしていた人で、作家・新田次郎の次男。1972年というから、著者30歳くらいの時のアメリカ滞在記。飛行機の中で初めての英語がうまく通じたとか、初講義で、英語が聞き取りにくかったらいいほしい、と低姿勢で出たら、一番前のかわいい女子学生からそうでもないといわれ、にたにた顔になったとか、難しい数学の話は一切出てこないし、深刻な話よりも内心ニヤニヤしてしまう話が多い。でも海外に行ったときは、こんな心情になるだろうな、とも思う。	文庫 649円
6	遠い山なみの光 / カズオ・イシグロ著、小野寺健訳	早川書房	ノーベル賞作家カズオ・イシグロの最初の長編小説。原題は“A Pale View of Hills”で、最初翻訳された際の邦題は『女たちの遠い夏』だった。戦争が終わった後の長崎が舞台で、変化の激しい時代の流れに抗って生きていく女たち男たちの人生の「山々の淡い眺め」を見渡すことができる。	文庫 770円
7	生きるということ / エーリッヒ・フロム著、佐野哲郎訳	紀伊国屋書店	原題はTO HAVE OR TO BE。この本を通じて、「もつこと」が支配する現代の産業社会では見失われやすい、「生きてあること」、人間の質的な成長についてぜひ熟考してほしい。そして、各教科の講義や実習内容について記憶・合格することだけに忙しい「もつこと」の次元から抜け出して、それらを学んだことで自分が学が前とは違った人間へと変化する「あること」の次元を体感しながら新しい学校生活を送ってほしい。	単行本 2,090円
8	きみの友だち / 重松清	新潮社	この作者は家族、若者の感情描写が大変丁寧です。とりわけこの作品を読んだ時、昔の自分に「必死に「みんな」に合わせなくてもいいんだよ。」と教えてくなりました。物語に登場するさまざまな「きみ」の中から、誰かを感じて、そして本当の「友だち」について考えてみてください。	文庫 781円
9	高校生が感動した「論語」 / 佐久協	祥伝社	みなさんも一度は授業で『論語』に触れているはず。この本は孔子のことばが「超意識」でわかりやすく、人間臭い言葉で書かれています。ぜひ手に取ってみてください。きっとそれぞれの心に響くメッセージがあると思います。	新書 880円
10	人類が知っていることすべての短い歴史(上)(下) / ビル・ブライソン著、楡井浩一訳	新潮社	物理や数学を学ぶのなら、試験で良い点を取るくらいで満足してはいけません。この本には、どのようにして地球が誕生したのか、どのようにして物質ができあがっていったのかなどが、平易な文章で書かれています。物理や数学が、世界を明らかにします。学ぶことで、自分の世界が広がることを実感できる本だと思います。	文庫 上: 825円 下: 869円
11	その他の外国語一役に立たない語学のはなし / 黒田龍之助	現代書館	著者は、NHKでロシア語講座を担当したこともある人です。外国語を学習することについて、ユーモアを交えて興味深く書いています。私たちにとって外国語の代表は、英語です。英語は、学校の必修科目だからです。そのため、英語だけを必死に勉強しています。この本を読むと、それ以外の外国語に目を向ける大切さが学べます。	単行本 2,200円
12	withコロナ期における雪かき活動ガイドライン / 日本雪工学会	日本雪工学会	タイトルどおりの内容ですので、いま不安に思っていることの解決につながるかも知れません。北陸地域を想定してつくられていますので、福井県民としても読んでおきたいですね。 (暫定版をダウンロードして、無料で見るができます。 http://jvoad.jp/wp-content/uploads/2020/12/cb85c72111cb7ed2c77f891eab2f15ff.pdf)	近日発行予定